

（知事コメント）

中九州横断道路「大津熊本道路（大津西～合志）」 の新規事業採択時評価に係る手続きの着手について

本日、国土交通省から、中九州横断道路「大津熊本道路（大津西～合志）」について、令和4年度の新規事業化に向けた「新規事業採択時評価」の手続きに着手するとの発表がありました。

中九州横断道路は、熊本のみならず、九州、さらには日本全体にとって命の道、経済の道、そして地方創生の道として、とても重要な道路です。

沿線では半導体国家戦略として、世界的半導体企業であるTSMCとソニー、デンソーによる新工場建設が進められています。中九州横断道路の整備は、シリコンアイランド九州の復活を後押し、ひいては、「経済の安全保障」に大きく寄与するものであり、大変うれしく思っています。

また、既に計画段階評価が完了している「大津～大津西」間についても、切れ目なく事業が推進されるよう、早期の事業化を期待しています。

TSMCの進出を契機とした様々な経済波及効果が、熊本のみならず九州全体に広がるよう、引き続き、中九州横断道路全線の早期完成に向けて、国や沿線自治体等と連携を図りながら、全力で取り組んで参ります。

道路整備課

担当：大和（内線6092）

布田（内線6097）

直通：096-333-2497